

なごみより～短期入所～

日頃より、短期入所『なごみ』をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
残暑もようやく和らぎ、少しずつしのぎやすい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
この時期になると寒暖差が激しい日もあると思いますので、体調管理には十分お気をつけて下さい。

9月の話になりますが、きずなのイベントである『出前デー』と一緒に楽しみました。希望された方は、その日の昼食に出前をとることになります。
当日は、入所利用者はもちろん、なごみ利用者の方も普段とは違う食事にワクワクされていました。食事の席も普段とは違う席にしてみたりと雰囲気も変わり、出前を楽しまれています。
その他にもきずな、または、のぞみのイベントへ参加する機会もありますので、なごみのご利用をお待ちしております。
また、短期入所のご利用を検討されている方がいらっしゃいましたら、見学からでも受け付けておりますのでお気軽にご連絡下さい。
今後とも『なごみ』を宜しくお願いいたします。

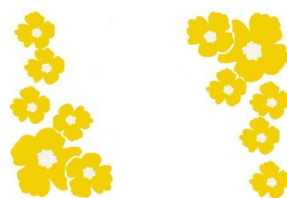
(宇田川 記)



専門職より～事務編～

日中は夏と変わらないような暑い日もありますが、日が落ちるのも随分と早くなり、季節の変わり目を感じられます。この時期は気温の寒暖差が大きくなりますので、体調を崩されないようお気を付け下さい。
本年度、竹の塚あかしあのだは10周年を迎え、防犯設備の改修工事を予定しています。これは昨年起きた相模原市の大型入所施設での凄惨な事件を受け、施設の防犯対策を今迄以上に強化するため、自動ドアの開閉システムの見直しや防犯カメラの増設を含むリニューアルを実施するものです。本改修工事により、ご利用者・ご家族の皆さんはもちろん、竹の塚あかしあのだへ来所されるすべての方に対して、より一層の安心・安全をご提供したいと考えています。
また、現在足立区より施設近隣の竹北公園の花壇の管理を請け負っています。この花壇では、マリーゴールドとポーチュラカを育てており、水やりを事務やのぞみの利用者の皆さんで行っています。来所される際にはぜひ立ち寄ってご覧ください。

(佐野 記)



■編集後記■

彼岸も過ぎまして過ごしやすい季節となりました。竹の塚あかしあのだも10周年を迎えました。10周年行事については次号でお知らせいたします。職員一同更にサービス向上に向けて頑張っていきます。もっちりもっちり共々よろしくお願いいたします。

(杉山 記)



発行元：社会福祉法人あいのわ福祉会 竹の塚あかしあのだ 広報委員会
〒121-0813東京都足立区竹の塚7-19-11 TEL：03-5654-7731 (代)
FAX：03-3859-6655

発行責任者：三瓶 善衛

森副施設長より

紅葉があでやかな季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？

この広報誌が発行される頃には、竹の塚あかしあのだ10周年記念行事を無事に終えているはずですが、久しぶりの大きな全体行事として、毎日、利用者の皆さん、職員共に元気に歌声やダンスの練習等に取り組んでいました。目標に向かって一生懸命に取り組む皆さんの姿は、実に眩しく、一人ひとりや仲間を輝かせてくれるように思います。皆さんがとても良い顔をして練習に取り組んでいる姿を見ると、こちらも嬉しくなってくるから不思議です。準備や当日に至るまでの過程等、大変な部分は多くありますが、スリム化、簡素化がうたわれているこのご時世に何かを見落としている気がします、はい。(10周年の詳細は、次号にてお知らせいたします)

(森 記)

平成29年9月24日 渡辺源輝さんが急逝されました。
謹んでご冥福をお祈りいたします。



ボランティアさん募集

年齢・性別・経験は問いません。
興味のある方、楽しみたい方、24時間365日募集しています。



きずなより～施設入所支援～



7月26日(水)「夏休みお楽しみ会」と題して、地域交流行事を行いました。当日は、あいにくの雨模様でしたが、そんなことを感じさせないくらい、たくさんの地域のお子さんや保護者の方が来て下さいました。メインのイベントは地域のお子様向けで、昨年度も大盛況だったプロペラ紙飛行機、パステルシャインアートの創作を行い、今年は動物貯金箱の創作を行いました。30分の完全入れ替え制でしたが、ゆっくり作ることが出来、作ったあとは、紙飛行機で飛ばして遊んだり、楽しまれていました。

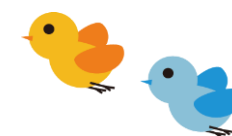
利用者の方は、お楽しみ屋台としてヨーヨーやスーパーボールすくいを楽しみ、かわいいヨーヨーを車椅子にかけている利用者がたくさん見受けられました。食べ物屋台は、カレーやうどん、から揚げ&ポテト等、お祭り気分を感じることができたのではないのでしょうか。今年はアイスの販売もあり、4種類の味があった為、何の味にしようか迷っている方もいました。大勢の子供たちをみて利用者の方も自然に笑顔になっていました。たくさんの地域の方の協力のもと、今年も地域交流行事を開催することが出来、地域の方に支えられていることを実感しました。(須賀 記)



8月26日、きずなのイベントのひとつである縁日を楽しみました。縁日ではヨーヨー釣り、的当て、缶倒しの出店をしました。ヨーヨー釣りでは、釣り竿を持ってビニールプールに入っているヨーヨーを釣ります。皆さんヨーヨーに集中して釣っていました。的当てでは、ボールを投げて穴に入れます。入るまで諦めずにチャレンジしてくれました。缶倒しでは、ボールを転がして缶を倒します。皆さん張り切ってたくさん缶を倒しました。職員は袴を着て、お祭り気分。利用者の方も一緒に店番をして縁日を盛り上げてくれました。笑顔いっぱい利用者も職員もとても楽しいイベントとなりました。(吉味 記)



のぞみより～通所支援～



Aグループ

のぞみAグループは、個別外出を4月から始め、各々の行きたい場所へ行っています。フリートークで話し合い、作業の施設見学を8月下旬から行い、作業見学と共に久しぶりの利用者や職員の方々に逢い楽しませていました。

また、調理活動の希望もあり昨年度は2回だけでしたが、今年度は毎月行い皆さん楽しまれながら調理に参加しています。自主生産では6月、8月に藍染を行い、回数を重ねることに慣れてきています。(山口 記)



Bグループ

Bグループではご利用者の方からリクエストをもらい、調理活動を行っています。Bグループには、スイーツ男子がいるため、毎回クオリティーの高いスイーツを作っています。今まで色々なスイーツを作っており、その中でも『かぼちゃモンブラン』や『信玄餅プリン』は大人気で、毎回作りたいもののリストにあがってきます。袋に入れて手でつぶしたり、ハンドミキサーの振動がくすぐったく笑ってしまったり、生クリームが目の前で液体からフワフワに変わっていく様を楽しそうに見ています。今後も色々なスイーツ作りを体験していきます。(合田 記)



Cグループ

フラダンスの発表や和太鼓の発表、スイカ割りや縁日など、今年はいつもの以上にたくさん『夏』を感じました。フラダンスでは可愛い小学生ダンサーの踊りに癒され、和太鼓では高校生の力強い太鼓の音に迫力を感じました。実際に踊ったり太鼓を叩くことが出来たり、普段なかなか体験することが出来ない経験が出来ました。スイカ割りはスイカがうまく割れなかったり、縁日では輪投げとかき氷をしてお祭り気分を感じました。

今年の夏は雨が続き、秋のように涼しい日が多かったですが、利用者の方々や職員の熱気で暑い夏を過ごしました。暑さ寒さに負けず、この秋も過ごしていきたいと思います。(二宮 記)

